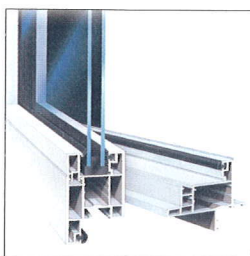


POINT 2 | 窓

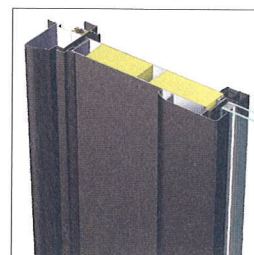
断熱・遮熱+通風設計

冷暖房の利用を抑える 高断熱な窓・ドア+通風設計

高断熱なサッシ・ガラス・ドアの採用により、冬には窓やドアから外へ逃げる暖かい熱のエネルギーロスをセーブ。夏には採風窓などを利用した自然の風を積極的に取り込む通風設計で、冷暖房の利用を抑えます。



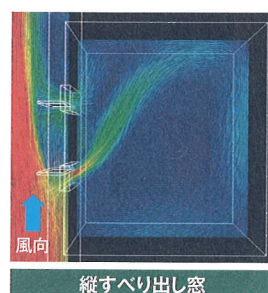
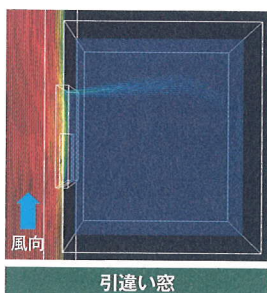
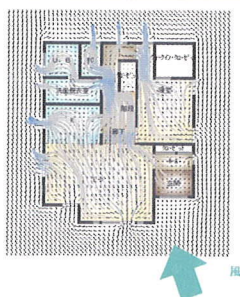
高断熱サッシ・高断熱ガラス
複層ガラスとサッシ構造を組み合わせることで、一般アルミサッシと比べて高い断熱性能を実現します。



高断熱玄関ドア
独自のサーマルブレイク構造で高い断熱性能を引出し、季節に応じて、余分な冷暖気の出入りを抑えます。

各地域に吹く風のデータを基に 通風シミュレーションを実施

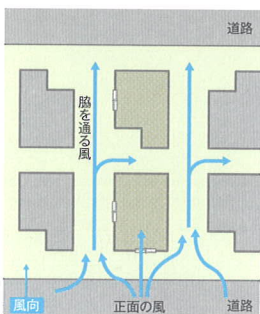
家を作る前の設計段階で、日本全国・各地域のアメダスデータを基に、家の中の風の流れを確認することができます。



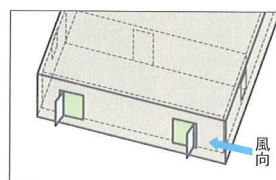
住まいの脇を通る風の採り込みに有効な採風窓（縦すべり出し窓）。

計算条件
●流体解析ソフトウェア：STREAM V8（ソフトウェア CRADLE）●壁に沿って 1m/s の風が流れていると仮定●一面のみに開口部を確保する場合●6 畳の部屋を想定●初期室温：30℃、初期湿度：60%、在室者：1 名、外気温：26℃、外気湿度：70%

■住宅密集地における風の流れ

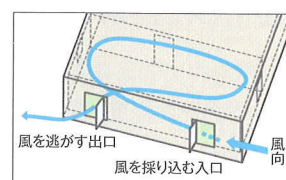


■吊元が外側に並んだ窓の場合



■は、窓を開けている部分

■吊元が内側に並んだ窓にすると



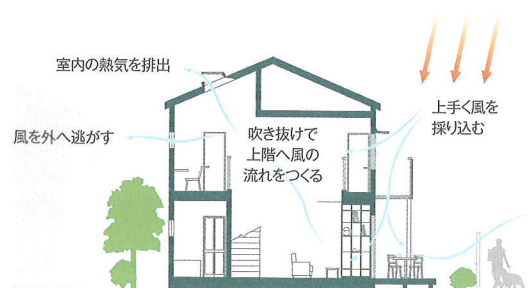
窓の吊元の工夫で効率的に採風

吊元（窓の開閉方向）の工夫で、効率的に室内に風を採り込めます。

快適 ECO LIFE

風を科学して、夏を涼しく 自然の風を生かす暮らしを

風の流れや温度差など、風を科学することで、自然の風の涼しさを積極的に採り込むことが可能に。エアコンに頼りがちな暮らしを見直し、四季を楽しみ自然を身近に感じながら、カラダにも心にも気持ちよく過ごすことができます。



風のない時は「温度差換気」で 空気の流れをつくる

風のない場合は、地窓など足元から空気を取り入れ、暖まった空気を上部の窓から逃がす「温度差換気」で通風を促します。



就寝時は防犯にも配慮しながら 小さな窓で風を捕まえる

夜おやすみの際は、家の脇を通り抜ける風を縦すべり出し窓で捕まえてスムーズに逃がすことで、快適な通風が可能になります。